

宇宙研究の最前線を、体験しよう！／

国立天文台が開発した

天文シミュレーションソフト

ミタカ
「Mitaka」

を活用したワークショップ

国立天文台が開発した天文シミュレーションソフト「Mitaka」を使って、
太陽系や恒星、銀河などの天体や宇宙空間を立体的に体験！
宇宙の広がりや天体の動きについて、楽しく学んでみませんか？

参加無料

先着順

※事前申込が必要です

国立天文台

NACJ

National Astronomical
Observatory of Japan

国立天文台
協力
TMTプロジェクト
講師派遣事業

開催日

令和8年

9月20日(日)

対象に合わせた

2部構成で実施！／

第1部 親子で宇宙体験！

10:30～12:00

対象

小学生及び保護者
(親子参加型)

12組・30人程度

第2部 宇宙を深く学ぼう！

13:30～15:00

対象

小学校高学年・中学生・
高校生・大学生・一般・教員

20人

講師



講師 工藤 哲洋 氏

長崎大学教授(国立天文台勤務を経て)

協力：国立天文台

TMTプロジェクト 講師派遣事業

会場

佐世保市少年科学館 理科室1

内容

国立天文台が開発した天文シミュレーションソフト「Mitaka」を用いて、
太陽系、恒星、銀河などの天体や宇宙空間を三次元的に体験しながら、
宇宙の広がりや天体の運動について学びます。

- 各回の前半は講義形式で宇宙や天体について学びます。
- 後半はMitakaを実際に操作し、宇宙空間や天体を体験的に観察します。

第1部は、親子で楽しみながら宇宙に親しめる内容とし、
第2部は、宇宙や天体についてより深く学べる内容で、小学校高学年から一般・
教員まで幅広い参加者を対象に実施します。

使用機材

ワークショップで使用する
パソコンは、少年科学館で
準備します。
(動作確認済)

募集人数



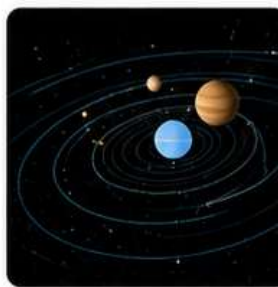
合計
50名
(先着順)

参加料

¥ 無料

申込方法

申込開始日など
詳細は、科学館の
ホームページ・SNSにて
お知らせします。



太陽系を立体的に観察！



銀河や宇宙の広がりを体感！

※画像はMitakaのイメージです

宇宙をのぞくと、
未来が広がる。

周知方法

西九州させぼ広域都市圏市町小中学校、e d uポータル、市ホームページ、SNS、チラシ等により募集を行います。



佐世保市少年科学館

星きらり

HOSHIKIRARI

主催：佐世保市少年科学館(佐世保市教育委員会)

佐世保市保立町12番31号(総合教育センター内)

☎ 0956-23-1517

開館時間 9:00～17:00
休館日 火曜日 祝日

申込フォーム

1部、2部とも8月21日(金)
から申込受付開始(先着順)

